

文章内へ符号・名称の一括自動挿入

1. ドラッグ選択した文章内の名称に符号を一括挿入（修正も可能）

① 選択（ドラッグ）した文章内の名称に符号を自動挿入（修正）します。

② 符号を付けたい名称にチェックを入れ、「対象」ボタンをクリックしてソートした後、各名称に符号を入力します。「OK」を押すと名称の後ろに符号が自動挿入されます。

図1は、本発明のタッチパネル用入力補助装置の斜視図である。図1のタッチパネル20の裏面にはキートップシート30があって、そのキートップシート30の側面にスピンドル40が蛇腹状に形成されている。導電体として導電性を有するスピンドル40が、予めキートップシート30の全面に装着されている。スピンドル40は透明な材質からなるものであり、例えばアクリル製の樹脂からなる。

該当名称の記載箇所がハイライトされます。

対象	符号	名称	ハイライト
☒	10	タッチパネル用入力補助装置	☐
☒	20	タッチパネル	☐
☒	30	キートップシート	☐
☒	40	スピンドル	☐
☐		透明	☐

2. 選択範囲内の符号に名称を一括挿入（修正も可能）

① 選択（ドラッグ）した文章内の符号に名称を自動挿入（自動修正）します。

② 各符号に対する名称を入力し「OK」をクリックすると、符号前段に名称が自動挿入されます。※ 各名称をクリックすると、作成中の全文より全名称を抽出しますので選択も可能です。

図1は、本発明の10の斜視図である。図1の20の裏面の側面に40が蛇腹状に形成されている。導電体として導電の全面に装着されている。40は透明な材質からなるものであり、例えばアクリル製の樹脂からなる。

対象	符号	名称	ハイライト
☒	10	タッチパネル用入力補助装置	☐
☒	20	タッチパネル	☐
☒	30	キートップシート	☐
☒	40	スピンドル	☐

3. 文章内の符号や名称に誤記があると赤文字警告

（注）文章をドラッグし、「符号挿・編集」または「名称挿・編集」のボタンを押すと、その中に記載されている符号または名称に誤記がある場合、赤色にてアラートします。

【0020】
次に、キートップシート2の
キートップが開口部22に
【0022】
最後に、キートップシート
キートップの下に開口部22が位置

対象	符号	名称
☒	2	キートップシート
☒	3	キートップシート
☒	4	下部カバーシート
☒	22	開口部

薄黄セル: 符号が付されていない名称
赤色数字: 誤記と思われる符号名称
青文字: 重複している符号名称
☐ ハイライト保持

全選択 全解除 OK キャンセル